

青葉区のいいところ、街や人々の「やさしさ」。  
青葉区ならではのやさしさ、発見しました！

## やさしいまちをつくる 西公園プレーパーク

子どもたちが「やりたい!」を見つけて、自由に遊びを作り出すことができる遊び場、プレーパーク。青葉区には、四季折々の自然と、地域のやさしさにあふれた、西公園プレーパークがあります。今回は「やさしいまち」をテーマに、西公園プレーパークの魅力を紹介します。

### いつでも、だれでも、自由に

ふらっと立ち寄って、自由に遊べるのが、西公園プレーパークの魅力。乳幼児親子や小学生、中高生など、年齢関係なく楽しめるのが、プレーパークならではの。小学生と乳幼児のお子さんなど、きょうだいを一緒に連れてきても、楽しく遊べると好評です。

遊びの内容に決まりはありません。木のブランコや砂場遊び、焚火や水遊びなど、やってみたいことを自由に遊べます。※特別な許可のもと、火を使った体験活動をしています。



### 子どもを見守る、プレーリーダー

自由に、やりたいことができる西公園プレーパークには、「プレーリーダー」の存在が欠かせません。プレーリーダーは、子どもの「やりたい」に寄り添いながら、安全に、楽しく遊べるよう、見守っています。

また、お子さんの中には、落ち込んでいたり、元気がなかったり・・・どこか気になるお子さんもいます。そんな時、さりげなくそばにいて、適度な距離感で見守ってくれるのもプレーリーダーです。



## 大人もリラックスできる場所

大切にしているのは、大人もリラックスできる雰囲気。お子さんのペースに合わせて遊んだり、保護者同士でおしゃべりしたり、落ち葉を一緒に掃除したり…。子育て中のお母さんはもちろん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんも、お子さんと一緒に遊びにきてくれています。適度な距離感で接してくれるスタッフをはじめとする大人たちの存在と、豊かな自然に恵まれた西公園だからこそその雰囲気です。



やさしいまち

## 子育てをみんなで見守るまち

西公園プレーパークは、乳幼児から高校生まで、切れ目なく子どもを見守っていける場所。地域住民や子育て中の保護者、大学生や社会人など、たくさんの大人がプレーパークのメンバー、ボランティアスタッフとして、子どもの成長を見守っています。また、児童館や保育所など、地域の子育て支援機関とのつながりもあります。子育てしやすい地域をつくるため、子育て支援機関との連携、情報交換が密に行われています。



### 西公園プレーパークの願い

「子どもたちが外で元気に育ちますように  
みんなに出番がありますように」

# 「やってみたい」を大切に。遊び方は無限大!



大きな木に揺れる  
手作りブランコ✧



いろんな道具を使って  
砂遊びに熱中!



焚火で葉っぱをぐつぐつ♪

## 西公園プレーパーク

### ●活動場所

仙台市青葉区西公園 グラウンド南側の林の中

### ●活動日(変更となる場合があります。)

・毎週月曜日と水曜日 10時~14時

※雨・雪の場合休み

・第2・4土曜日・日曜日 10時~17時

※雨・雪でも開催

最新の活動日は直接お問い合わせください。

### ●問い合わせ

090-7562-6154(専用電話)

### ●ホームページ

<https://nishikouen-playpark.jimdofree.com>

### ●ブログ

<https://ameblo.jp/nishikouen-playpark>



ホームページ



ブログ

《写真提供》西公園プレーパークの会

## 編集あとがき

「子育て」や「まちづくり」にかかわる業務の中で、耳にすることが多かった西公園プレーパーク。私自身も「もっと知りたい!」と思ったのが、取材のきっかけでした。実際取材に行くと、西公園の自然と子どもたちの元気な声に癒されながら、素敵な活動に「青葉区っていいな~」と嬉しい気持ちにもなりました。私も子育てする立場になったら、遊びに行きたい!この記事を通して、西公園プレーパークの魅力、そして、青葉区の魅力が伝わると嬉しいです。取材にご協力いただきました、西公園プレーパークの会、プレーリーダーの佐々木啓子さん、理事の佐藤美嶺さん、ありがとうございました!

# ★コラム① 留学生に聞いてみた!

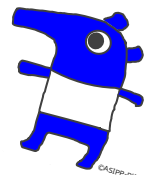
東北大学、宮城教育大学、東北学院大学をはじめとして青葉区には多くの大学があり、毎年海外からの留学生を受け入れています。留学生は青葉区に対してどのような印象を抱いているのでしょうか?

区役所を訪れた留学生にアンケートを実施しました!

## Q. どこから来ましたか? *Where are you from?*

中国	7名	トルコ	インド
台湾	7名	インドネシア	マレーシア
ドイツ	4名	ボツワナ	各1名
韓国	3名	ウガンダ	
フランス	2名	ペルー	

東北学院大学 17名  
宮城教育大学 6名  
東北大学 9名の  
計 32名が  
回答してくれました。



## Q. 仙台の第一印象は? *What was your first impression of Sendai?*

街が清潔で綺麗 美しい緑のまち 空気が澄んでいる 空がきれい 涼しい 海も山もある  
風が強い 静か 人々が親切 愛着の湧くまち まるで家にいるように落ち着ける 安全  
建築デザインが素晴らしい 道が広い 思ったより人が多くて活気がある  
ビルが大きくて迷子になりそう 商業施設が充実している  
おいしいものがたくさんある 牛タンの店が多い おいしそうなおいがする

仙台の百万都市としての魅力と杜の都としての魅力を感じ取ってくれている方が多いようですね!

## Q. 観光で行ってみたいところは?

*Where do you want to go for sightseeing in Sendai?*

仙台城跡 伊達政宗像 政宗ゆかりの地巡り 博物館 魯迅の足跡を辿る 輪王寺  
寺社仏閣 東照宮 愛宕神社 仙台大観音 古墳 カトリック教会 温泉 東北大植物園  
松島 秋保大滝 仙台市電保存館 キツネ村 うみの杜水族館 ポケモンのラプラス  
ハイキュー!!の聖地仙台市体育館 全部!

## Q. 仙台でやってみたいことは? *What do you want to do in Sendai?*

日本語を学びたい 友人を作りたい よい人間関係を築きたい 交流したい  
勉強したい 歴史や文化を学びたい 慣習や伝統を知りたい 祭りに参加したい  
日本特有の食べ物を試したい ずんだもちや牛タンなど未知のものを食べてみたい  
素敵な場所を探検したい 歩き回って写真を撮りたい

学生の本分は勉強!ということで勉強や日本語の学習をしたいという方が多い印象でした。  
歴史や文化に興味をもってくださっている方が多いみたいです!たくさんのことを学んで、体験して、  
ぜひ留学生活を楽しんでほしいですね!

# 杜のクールスポット

仙台は「杜の都」で知られるとおり、まちなかに豊かなみどりを有しています。豊かなみどりが身近にあることで、景観の向上や空気の浄化など様々な効果がありますが、暑い夏に特に恩恵を感じるのは、“樹木による冷却効果”です。

真夏日の直射日光下と木陰では、なんと ※体感温度が最大 $-7^{\circ}\text{C}$ になります。

※「まちなかの暑さ対策ガイドライン」（環境省）より

まちなかで木陰を感じられ、市民からの人気も高い場所を本誌では「杜のクールスポット」として特集します。普段の買い物やイベント参加のほか、他のページで紹介している魅力スポットを訪れる際に立ち寄っていただくと、暑い夏を少し涼しく過ごすことができるのでオススメです。

木陰では体感温度が最大 $-7^{\circ}\text{C}$   
青葉区には木陰で涼むことのできる  
「杜のクールスポット」がたくさん  
あります。



# 木陰が涼しくなる<sup>わけ</sup>理由

## その① 直射日光を遮るから

照りつける日差しを樹木の枝葉が遮ってくれることで、暑さが緩和されます。ビル影とは違い、その木漏れ日にも<sup>おもむき</sup>趣があります。

## その② 地下水を蒸散するから

樹木は根から地下水を吸い上げて、葉っぱから蒸散します。つまり樹木は日中、自然のミストを出しているのです、空気が冷却されます。

## その③ 涼しい風をつくるから

蒸散で空気が冷えることによる温度差により、微風が発生します。また、樹木のまわりは空気が冷えるので、通過する風も涼しくなります。



木陰はまさに自然のクーラー！  
日焼け対策、熱中症予防のためにも、  
木陰でリラックスしてみませんか。

## 青葉通ケヤキ並木

青葉区を代表する杜のクールスポットとして、第一に「青葉通ケヤキ並木」をオススメします。仙台駅前から西公園をつなぐ青葉通は、杜の都を象徴するメインストリートの一つであり、昭和50年には、「保存樹林」として指定されています（「杜の都の環境をつくる条例」による）。



### 基本情報（令和6年3月時点）

- 本数 218本
- 樹齢 約100年（最高のもの）
- 樹高 約20m（最大のもの）
- 延長 約1.5km
- 木陰率(こかげりつ) 約68%



※木陰率とは、青葉通の起点から終点までの徒歩時間のうち、木陰を歩ける時間の割合から求めたものです（ASIPP 調べ）。

### アクセス方法

JR 仙台駅または地下鉄東西線「青葉通一番町」からすぐ

## 青葉通ケヤキ並木 誕生秘話

### ○どうして整備されたの？

昭和20年の仙台空襲によって、それまで杜の都として称えられていた緑は消失してしまいましたが、「杜の都という名は失われていない。杜の都を再現しよう!」という号令のもと、戦災復興事業として整備されました。「青葉通」という名称は、市民からの公募と投票により圧倒的多数で決定されました。

### ○なぜケヤキが選ばれたの？

杜の都を再現する目的から、樹冠(枝葉)が大きく広がり見栄えのする樹種であることが選定条件となりました。苗木を探していたところ、台原に営林署のケヤキ林があり、その中でも移植に適したサイズの育ちの遅れたケヤキが青葉通最初の植栽樹木として選ばれました。

林の中では樹木同士の競争に押され気味だったケヤキが、青葉通に移し替えられてからは主役となり、立派に成長して杜の都のシンボルとなりました。

### ○どうして整備されたの？

昭和25年4月に最初の植樹式が行われ、この年は東五番丁通り(愛宕上杉通)～国分町通区間の歩道に80本が植えられました。このうち50本は当時の全市議会議員からの寄付でした。

翌年昭和26年には国分町通～大町の区間、昭和35年には東五番丁通り～駅前通の区間の各歩道、昭和40～41年には中央分離帯に植栽されました。

【参考文献】「戦災復興余話」/仙台市

「杜の都仙台の街路樹」/八巻芳夫



## 杜のクールスポット ～まちなか編～

### 定禅寺通

定禅寺通は青葉通と並ぶ杜の都を代表するケヤキ並木です。166本のケヤキが立ち並ぶこの場所では、青葉まつり、ジャズフェスティバル、光のページェントと、一年を通じてイベントで賑わいます。



日本の道100選にも選ばれるこの通りは、イベント時だけでなく日常利用でもオススメです。中央緑道のベンチに座って上を見上げると、視界いっぱい美しい木漏れ日が広がります。

#### アクセス方法

地下鉄南北線「勾当台公園」からすぐ

### 勾当台通

青葉区のオフィス街を彩るのは、勾当台通のケヤキ並木です。多くのオフィスワーカーにとって、夏の日照りを和らげる日傘であり、季節の移ろいを感じさせてくれる並木でもあります。



#### アクセス方法

地下鉄南北線「勾当台公園」からすぐ

## 勾当台公園

市役所前の市民広場は一年を通じてイベントが催される賑わいのある空間であるのに対して、県庁側の空間はゆったりとした過ごし方に適しています。

木々の囲いが喧噪を遮ってくれることで、ホッと一息つけるスポットになっています。壁泉の水音に耳を澄ますと、一層涼しさを感じることができます。

### アクセス方法

地下鉄南北線「勾当台公園」からすぐ



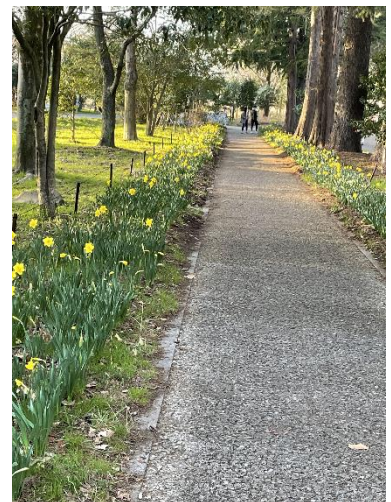
## 西公園

明治8年に開園した西公園は仙台市で最初の公園で、桜の名所でもあります。

歩道橋より北側の園内には、大木の木陰に覆われたランニングコースや、<sup>ほわっと</sup>歩話人ロードという散歩道があります。

### アクセス方法

地下鉄東西線「大町西公園」からすぐ



## 勝山公園

勝山公園は元々江戸時代からの私有の庭園でした。古い樹木が並び、紅葉の名所でもあります。

樹高の高い木々により園内一帯が木陰となるこの公園では、真夏でも多くの子どもたちが元気に駆け回ります。

### アクセス方法

地下鉄南北線「北四番丁」から徒歩5分



## 杜のクールスポット ～広域編～

### 青葉山公園（追廻地区）

青葉山公園（追廻地区）は、令和 5 年に全国都市緑化フェアのメイン会場として開園しました。広瀬川を身近に感じられる場所があり、広大な芝生広場や庭園、花壇を眺めながら、豊かな時間を過ごすことができます。

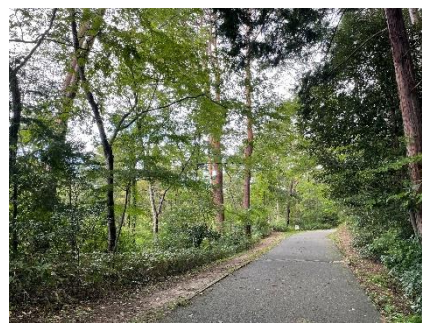


#### アクセス方法

地下鉄東西線「国際センター」から徒歩 8 分

### 台原森林公園

台原森林公園は、面積約 60.5ha の大きな公園で、自然観察や森林浴、ランニングなど様々な楽しみ方ができます。なにより地下鉄南北線「旭ヶ丘」駅から降りてすぐのアクセスの良さで、森林に行くことができるのは「杜の都・仙台」の大きな利点です。



#### アクセス方法

地下鉄南北線「旭ヶ丘」からすぐ

## 水の森公園

水の森公園は青葉区と泉区をまたぐ公園で、北側はキャンプ場として賑わいますが、園内を一周する散策路では、水と森が織りなす景色を楽しみながらハイキングができます。

### アクセス方法

仙台駅西口バスプールより宮城交通バス「虹の丘団地キャンプ場行」乗車、「水の森公園キャンプ場入口」下車、徒歩10分



## 東北大学植物園

仙台城築城以来、青葉山の貴重な動植物が保全されている自然植物園です。

自然観察はもちろん、展示室では標本や解説により仙台の自然をしっかりと学ぶことができます。

### アクセス方法

地下鉄東西線「国際センター」から徒歩12分



## 輪王寺

伊達家ゆかりの寺院である輪王寺には、回遊式の日本庭園があります。

クールスポットとしてだけでなく、春夏秋冬の景色を味わうべく何度も訪れたいくなります。

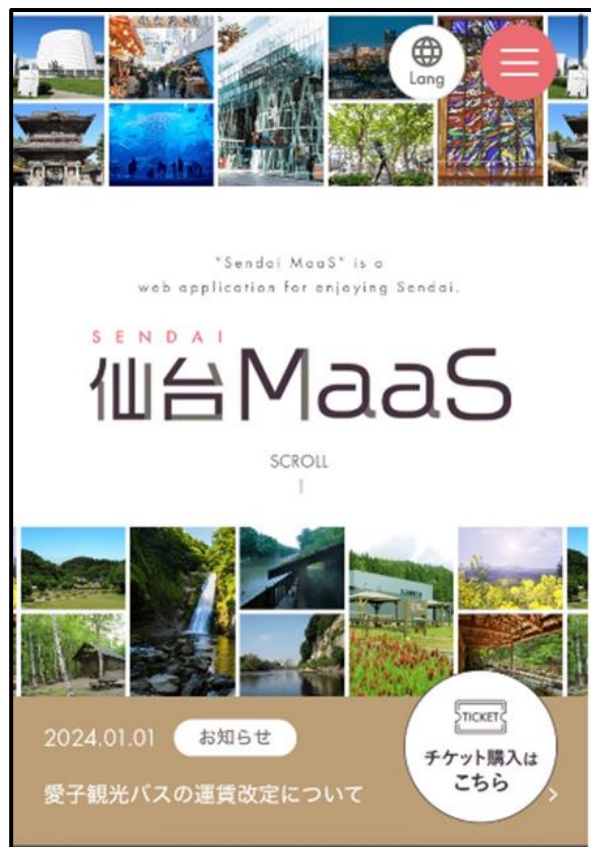
### アクセス方法

仙台駅西口バスプールより仙台市営バス「北山→子平町循環」に乗車、「輪王寺前」下車すぐ



# ハイテク青葉区

## ～仙台 MaaS で区の魅力を再発見～



### 1. 仙台 MaaS とは？

仙台 MaaS をご紹介する前に、MaaS についてご説明します。

MaaS とは、Mobility as a Service の略称で、目的地までのルートや移動手段、飲食店・スポット等の検索・予約・決済を、スマートフォンなどで一括して行える仕組みのことです。

仙台 MaaS は、仙台の移動をもっと自由に、スマートにするためのサービスとなっています。仙台 MaaS を利用することで、あなたが行きたい場所までのルート検索はもちろんのこと、バスチケットやイベントのチケットなどの購入ができます。

また、仙台の魅力をより深く知るための情報を得ることができます。

今回は、仙台 MaaS でどんなことができるのか、青葉区のおすすめスポットに仙台 MaaS を使って行ったら、どんな利点があるのかについてご紹介していきます。

## 2. 仙台 MaaS でできること

### ① 目的地へのルート検索

仙台 MaaS のデジタルマップを使い、目的地までの経路検索や利用できる公共交通機関、所要時間を確認できます。

### ② イベントチケット・バスチケットの購入

仙台市内で開催されるイベントのチケットや観光バスの日乗車券といったチケットの購入ができます。

#### ※購入できるチケット一覧

- ・120 円パッ区一日乗車券
- ・るーぶる仙台一日乗車券
- ・るーぶる仙台・地下鉄共通一日乗車券
- ・宮交休日一日乗車券
- ・愛子観光バス一日乗車券
- ・西部ライナー往復券(秋保温泉・川崎町)
- ・西部ライナー片道乗車券
- ・エアポートリムジン(仙台空港)乗車券
- ・仙台空港定額タクシー券
- ・仙台港定額タクシー券
- ・貸切定額タクシー券
- ・仙台アンパンマン子どもミュージアム入館チケット
- ・青葉城資料展示館入場券+仙台 VR ゴー体験券(個別でも購入可能です)
- ・仙台うみの杜水族館入場券
- ・仙台市天文台ナイトプラネタリウムチケット
- ・秋保グランドホテル入浴券
- ・秋保リゾートホテルクレセント入浴券
- ・ホテルニュー水戸屋仙台入浴券
- ・アキウ舎珈琲&チーズケーキセット購入券
- ・秋保ワイナリー試飲チケット 2 枚セット

※これは令和 6 年 1 月 12 日時点で購入できるチケットですので、現在購入できるチケットの内容が変わっている場合があります。

### ③ おすすめコースの紹介

上記チケットを活用しながら、仙台市内の観光スポットをより楽しむためのおすすめコースを紹介しています。

### ④ おすすめスポットの紹介

仙台市内にあるカフェ、飲食店等のおすすめスポットを紹介しています。

次のコーナーでは、実際に仙台 MaaS の機能を使い、青葉区内のおすすめスポットに行った時の様子を紹介します。

### 3. 仙台 MaaS を用いて西公園まで散歩してみた!

仙台 MaaS のデジタルマップ機能を使って、青葉区役所から西公園まで散歩してみました。その時の様子や仙台 MaaS を使ってみて感じたことについてご紹介していきます。

まず、西公園までのルートを検索しました。マップ内の西公園の写真(写真1)をタッチすると、西公園の概要(写真2)が出てきます。



写真1



写真2

そして、下まで読み進めていくと、「案内を開始」(写真3)ボタンが表示されます。そのボタンをタッチすると、Google Map にサイトが移動し、目的地(西公園)までのルートを案内してくれます(写真4)。



写真3



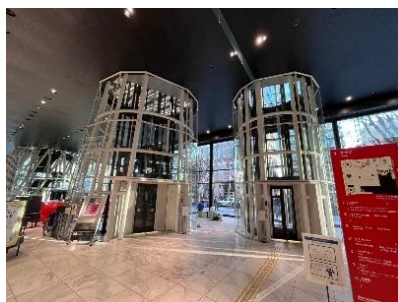
写真4

案内されたルートでは、西公園までは歩いておおよそ 20 分で到着しました。デジタルマップを見ながら歩いていると、途中途中でマップ内に掲載されているおすすめスポットの情報を見ることができ、普段は何気なく通っていた道も、気付かなかった魅力で溢れていることが分かりました。まだ感じていない青葉区の魅力を、仙台 MaaS でぜひとも味わってみてください。



### ～定禅寺通エリア～

市役所前に新しい移動手段「DATE BIKE (ダテバイク)」がありました! DATE BIKE の場所は仙台 MaaS でも確認できます。街中を巡る際に是非ご活用ください!



### ～西公園エリア～

実際に線路を走っていた SL が、市内の小学生の要望で現在も保存されています。宮城の伝統工芸品であるこけしも展示されています!





# ★コラム② 大町・西公園エリアに Focus

## Fun, Fan, Find 青葉

令和 5 年度から新たに青葉区役所まちづくり推進課で取り組んでいる事業「Fun, Fan, Find 青葉」。

主に大町・西公園エリアで、楽しみ (Fun)、愛着を持ち (Fan)、新たな魅力を発見する (Find) ことを目的としています。

Fun, Fan, Find 青葉のホームページでは、エリア周辺で見つけた Fun, Fan 情報が随時発信されています。ぜひご覧ください。



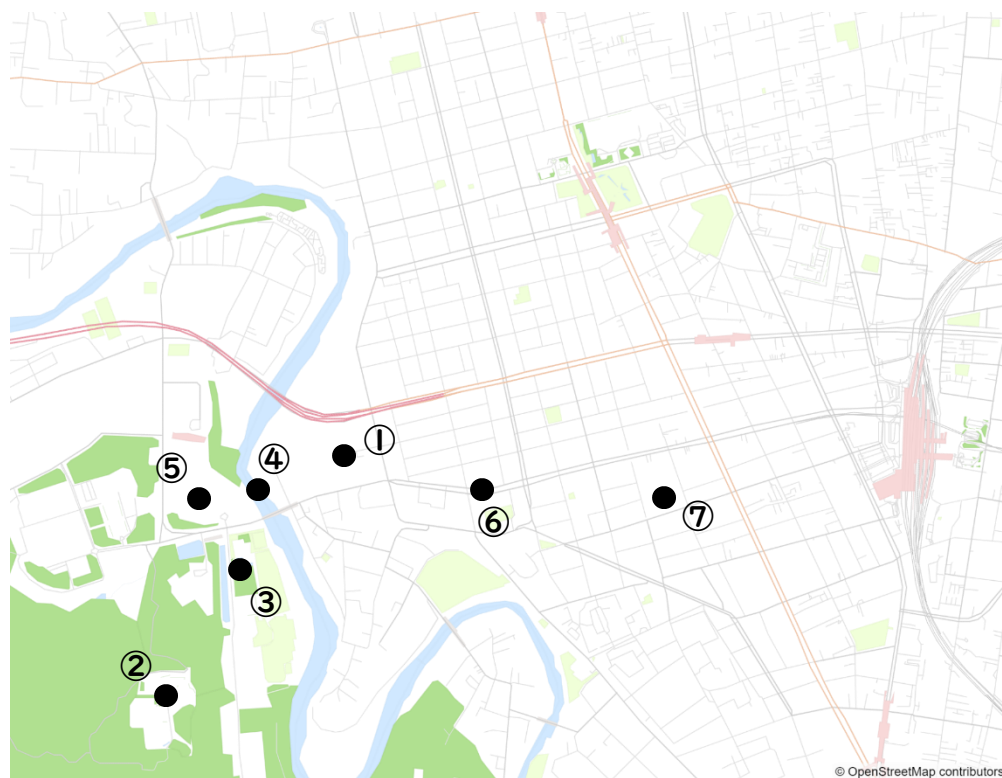
ホームページは  
こちら

本冊子でも大町・西公園エリアのスポットをいくつか取り上げてみました。

このトピックでは、取り上げたスポットを改めてご紹介します。

ぶらりとお店に入ったり、景観を楽しんだり、西公園でリフレッシュしてみたり…。

ぜひご自身にあった楽しみ方をしてみてください。



仙台城跡を訪れたあと、青葉山公園の景色を味わい、国際センター近くのテラスでひと休み。大橋から広瀬川を望んだ後、西公園を散歩する。青葉通で自然の恵みを感じ、最後に辿り着くのは、いろは横丁…というのもありですね。

## ① 西公園

桜の名所として有名な西公園。映画のロケ地にも選ばれたこともあります。木陰に覆われたコースも歩くもよし、お子さんとプレーパークに行ってみるのもよし。夏は花火大会、秋には日本酒を楽しむイベントなどそれぞれの季節で楽しめます。

【関連記事】 p.04, 14, 22, 23~25, 32, 38



## ② 仙台城跡

【関連記事】 p.10~11, 17, 19

仙台市街を一望できる、「街歩きの達人」木村さんおすすめのスポット。歴史を知ったうえで訪れてみたいです。夜景も◎。

## ③ 青葉山公園(追廻地区) 【関連記事】 p.22, 33

全国都市緑化フェアのメイン会場としても使用されました。わがまち緑の名所100選にも選ばれています。令和5年にオープンの緑彩館があります。



## ④ 広瀬川

【関連記事】 p.18, 42, 43, 45

複数のASIPPメンバーが推すスポット。いつ見ても飽きない情景が広がります。ぜひいろいろな場所から見てください。

## ⑤ 国際センター

【関連記事】 p.22

周辺がミュージックビデオのロケ地にもなった場所。仙台の学術文化振興の拠点です。近くにはおしゃれなテラスもあります。



## ⑥ 青葉通

【関連記事】 p.18, 29~30

杜の都を象徴するメインストリート。木陰率68%を誇ります。景観はもちろん都市部を涼しく移動できるのがいいですね。

## ⑦ いろは横丁

【関連記事】 p.03, 17

レトロな雰囲気を感じることができる横丁。昭和の面影が残っています。飲食店が立ち並ぶため、はしごで飲むこともできます。



# ★コラム③ ASIPP の推しスポット

本冊子の編集員である ASIPP メンバーが青葉区内で見つけた

お気に入りのスポットをご紹介します!!

仙台市内は普段何気なく歩いている道路にも植栽が施されており、自然と「自然のあたたかみ」を享受しているように感じます。秋になるといろいろな道で金木犀が香り始め、しばらく経つと銀杏も色づき、秋の深まりを感じることができます。中でも私は愛宕上杉通の銀杏並木が大好きです。小中学生が銀杏の葉が舞う中、元気に登校する姿から自身の学生時代を思い起こし、懐かしさを感じています。「今日もがんばってね、行ってらっしゃい!」という気持ちとともに「今日も一日がんばろう」という気持ちにさせてくれるスポットです。

《豊田》

## 愛宕上杉通の銀杏並木



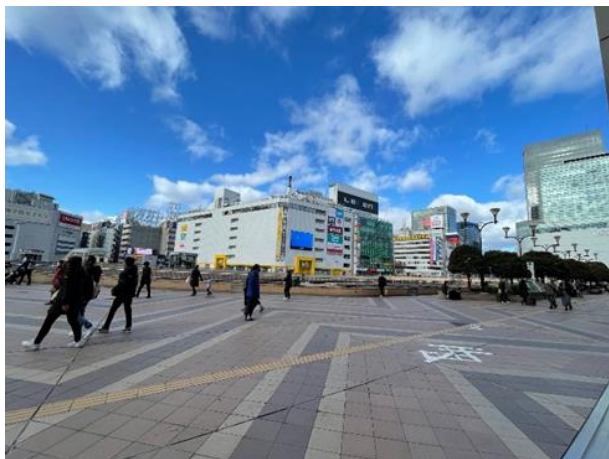
## 台原森林公園



自然豊かな森林公園は、ウォーキングやピクニックなど、休日のリフレッシュにぴったり。四季折々の景色や川の流れる音に癒されています。特にお気に入りの場所は、ホタルやメダカが住んでいる「ホタルの里」。夏にはゆらゆらと光るホタルを見ることができます。また、ウォーキングをしていると、すれ違う方々が、「おはようございます」と声をかけてくださる雰囲気も好きです。心も身体も元気になれる、私にとってのパワースポットです。

《内藤》

## 仙台駅西口 ペDESTリアンデッキ



新幹線を降りてペDESTリアンデッキの上に立つと、「仙台に帰ってきたなあ」という言葉が自然とこぼれます。建ち並ぶビルとにぎやかな往来はありきたりな光景ではありますが、肌で感じる空気が「ここは仙台だ」と教えてくれる気がします。

「杜の都」という呼称の起源は明治時代の観光ガイドブックにまで遡りますが、その本では「街なかのみどりとそれを取り囲む自然のみどりにより空気が澄んでいて、都会でありながら俗塵を感じないことから、森の都と呼ばれる」といった主旨の評価がされています。

今でも感じることのできるその澄んだ空気が、都市と自然との調和が保たれていることを証明しています。

《阿部》

「青葉城恋唄」の歌いだしの歌詞にも選ばれ、青葉区の自然を象徴する一つと言ってよい広瀬川。都会の喧騒から少し離れ、遮るもののない広い空とおだやかな川の流れる感じることができます。特に晴れた日の夕暮れ時には美しい景色が広がります。通勤ルート上広瀬川を渡るのですが、毎日違った顔を見せてくれて飽きることなく景色を楽しみながら通勤しています。

近頃、緑化フェアをきっかけに青葉山エリアが注目を集めています。博物館、美術館、新たに建てられた緑彩館などの魅力的な施設を満喫したり、おしゃれなカフェでゆっくり時間を過ごしたり。西公園から少し足をのばして広瀬川を眺めながら青葉山エリアを散策してみるのはいかがでしょうか？

《千田》

## 橋から見る広瀬川

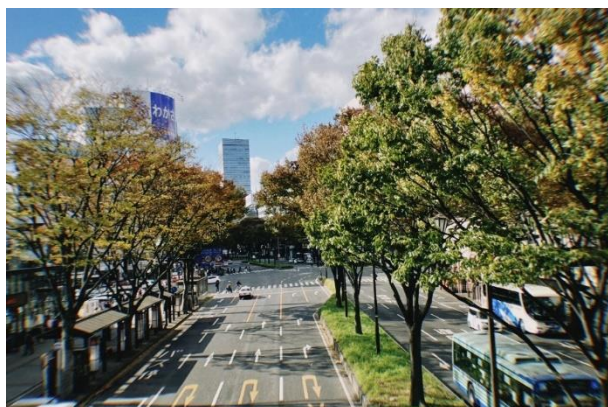


仙台のシンボルと聞かれば、仙台駅を思い浮かべる方も多くいるくらいの定番スポットだと思います。私も真っ先に仙台駅が思いつくのですが、少し特別な思い出がある場所でもあります。私は就職をきっかけに仙台へ来たのですが、仙台駅を眺めながら「ここで頑張っていくんだ!」と最初に思った場所でもあります。それ以来、私にとって仙台駅は最初の気持ちを思い出させ、原点回帰させてくれる場所になりました。私と同じようにたくさんの方々の思い出に残っていて、その時の気持ちを思い出させてくれる素敵なスポットです。

《星野》



仙台駅



「青葉通」は、仙台駅のペデストリアンデッキから西公園通を結ぶ通りです。ケヤキ並木が続いており、緑が溢れるこの通りは杜の都仙台を象徴する場所だと私は思います。「大橋」は、仙台城跡の手前にあります。石造りのしっかりとした橋を歩きながら眺める青葉山や広瀬川はとても素晴らしく心を落ち着かせてくれます。夕方になると街灯がともるのでまた違った景色が楽しめます。「青葉通」と「大橋」はどちらも四季折々の景色が楽しめるのでいつ行っても魅力的なスポットです。

《川合》



青葉通と大橋

仙台市を象徴するメインストリート、定禅寺通は市内外から多くの人々が訪れる人気のスポットです。道路の中央にはケヤキ並木があり、夏には「杜の都」を体現するような、緑豊かな街並みとなっているのも魅力的です。しかし、私が特に魅力的だと感じるのは、冬の定禅寺通です。東北の冬は寒く、家の中で過ごしたいと感じることが多くなる時期ですが、冬の定禅寺通はひときわ賑わいます。その理由は、毎年12月に開催される「仙台光のページェント」です。葉が落ちたケヤキに何十万もの電球が付けられ、冬の夜に眩いたくさんの光が発せられます。これを一目見ようとたくさん人々が足を運び、定禅寺通は活気に満ち溢れています。

私も12月になると毎年定禅寺通を訪れ、光のページェントで賑わっている通りを散策しながら楽しめます。家族で見に来ている方、大切な人と見に来ている方など、様々ですが、みなさん笑顔で、楽しそうな様子を見て、「来年もまたここに来たい」というような気持ちにさせてくれます。

《奥》

## 冬の定禅寺通



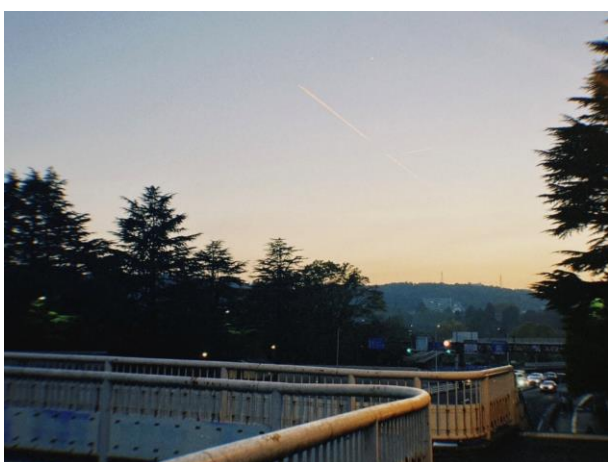
## 晚翠草堂前交差点



交差点の名前だけではピンとこないかもしれませんが、青葉通と晚翠通が交わる交差点です。休日、友人とランチやお茶をするときによくここを歩きます。仙台駅で待ち合わせをして、お店に向かう途中、木々がしげる青葉通を抜けると、視界が開けてとても気持ちよく感じます。仙台駅前とは違う落ち着いた街並みもこの好きなポイントです。少し歩くと、おしゃれな飲食店がいくつかあるので、どこに行くか友人と話しながら歩く時間も大好きです。ぜひみなさんも、仙台駅から少し歩いて落ち着いた街並みを散歩してみてください。

《佐藤》

## 広瀬通と西公園通 交差点の歩道橋



このスポットの“推しポイント”は眺望の美しさです。

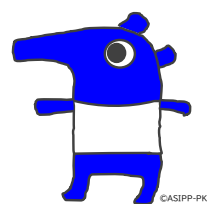
お花見の時期は、喧騒から少し離れたところから、ゆっくり桜を眺めることができます。特に夜は、上から眺める夜桜と屋台の灯りが幻想的です。

通常の時期でも、西側は青葉山や西道路、東側は広瀬通や市街地を見渡すことができ、とても見晴らしのいいところです。

特に、景色が美しいのは夕暮れ時です。空の青と夕暮れの赤のグラデーションに加え、西道路側は車のライトが、広瀬通側は市街地の光がキラキラとし始めて幻想的です。ぜひ、夕暮れ時にここを訪れてみてください。きっと日が落ちてから暗くなるまで眺めていたくなる、そんな景色が見られます。

《氏家》

ほかにも魅力的なスポットがたくさん  
みなさんの「推しスポット」はどこですか？



<本冊子で使った地図の copyright について>

18、22、39 ページで掲載した地図は「Open Street Map」よりダウンロードしたものです。「Open Street Map」は自由なライセンスで配布されたもので、著作権表示をすることで、無料で活用することができます。

# おわりに

令和 5 年度の ASIPP では「青葉区の魅力と情報発信」をテーマに活動をしてきました。

テーマ設定をしたのは 5 月。まずはどんな魅力があるのか、自分たちで見つけることから始めようと考え、フィールドワークをおこないました。ふだん何気なく歩いている青葉区のまちも、魅力を見つけようと考え歩いてみると、「これだけ歩いても疲れないうのは杜の都だからだよ。」とか、「道中にこれだけベンチが設置されているのはまちのやさしさだよ。」とか、「とても景色のいい場所もあるね。」とか、いろいろ感じることができました。

フィールドワークを終え、わたしたちは青葉区の魅力として次の 6 つを挙げました。「レトロ」「ロケーション」「恋愛スポット」「やさしいまち」「クールスポット」「ハイテク」。そこからはぜひ青葉区に住む方や青葉区を訪れた方に改めて青葉区の魅力を感じてほしいと考え、情報冊子をつくることとしました。

各トピック、構想を練り、取材や調査を経て、完成しました。この冊子をお読みいただき、みなさまが青葉区をもっと好きになる一助になっていれば幸いです。

令和 5 年度 ASIPP





**ASIPP**

2023

Aoba Service Improvement Pursuit Project